

土地利用規制法案 廃案を

赤嶺・大平氏が緊急対談

日本共産党の赤嶺政賢
衆院議員（衆院沖縄1区）



選出）と大平よしのぶ前衆院議員は6日、市民を監視する土地利用規制法案の廃案をめざし、オンラインで緊急対談しました。（写真）

衆院で追及してきた赤嶺氏は法案について「特定の人でなく、基地などの約1キロ内に住む誰もが監視される」と指摘。「基地の被害者を、基地機能を阻害するのではないかと、現に加害している当局が監視する。加害者が被害者を監視するなど許されない」と述べました。

大平氏は赤嶺氏の国会質問を紹介し、法律をつくる根拠がない問題などを指摘しました。

「罪もない住民が友人・知人関係、思想・信条まで調べられていく恐ろしい法案だ」と赤嶺氏。「軍事のためなら私権も制限できることになる」と、軍事力を持たないとい決めた憲法9条に反す

6/25告示
7/4投票

都議選勝利し、総選挙で野党連合政権を コロナ封じ込め、安心と希望の東京を

都議選は日本の政治の行方を大きく左右します。日本共産党が躍進すれば、菅政権に対するサ

ヨナラの審判にもなりません。共産党は都議選で躍進し、遅くとも4カ月以内に迫った総選挙で、新

る。戦前回帰だ」と批判しました。大平氏は基地の監視活動が調査対象にされる懸念にもふれました。

赤嶺氏は「沖縄戦の時、沖縄の方言を使った者はスパイとみなされ処罰された。人権侵害はどこまでも広がる。軍事優先は絶対にはいけない」と力説しました。

ヒロシマの願い 掲げ論戦に全力

晴れの初登院は暮れも押し詰まった2014年12月24日。衆院選で日本共産党が8議

席から21議席に躍進していたこともあり大勢の記者が大平さんを囲みました。「28万余りの皆さんの期待を背負った議席です。消費税増税中止、集団的自衛権の閣議決定撤回など切実な願いに込めたい」。緊張しながら抱負を述べました。

初質問は年が明けて3月5日の予算委員会。広島出身の議員として、核兵器廃絶と被爆者援護の問題を取り上げました。原爆症認定基準の抜本的見直しと黒い雨の指定地域拡大を求めるとともに、前年12月

前衆院議員（衆院中国ブロック比例）

大平よしのぶ物語

（不定期掲載）



初質問は年が明けて3月5日の予算委員会。広島出身の議員として、核兵器廃絶と被爆者援護の問題を取り上げました。原爆症認定基準の抜本的見直しと黒い雨の指定地域拡大を求めるとともに、前年12月



の国際会議で日本政府代表が核兵器使用を前提にした発言をしたことを取り上げ、同じ広島選出の岸田文雄外相（当時）に正面から抗議しました。質問が終わると岸田外相が大平さんの席にやって来て「とてもい

い質問でした。これからもよろしく」と声を掛けてきました。当選前の14年夏、広島市北部を豪雨が襲い、土石流などで大きな被害が出ました。救援活動に奔走した経験から災害対策特別委員会にも

所属。「災害対策の原則はとにかく現場に駆けつけることと制度の枠に被災者を当てはめるのではなく被災者の実態に合わせるために制度を変え、新たにたつくることだと学びました」。（続く）

しい政権＝野党連合政権をつくりたいと考えています。共産党は都議選で2013年に8から17人、2017年に19人が当選。都議会の野党第1党

です。議席に占める割合は、国会でいえば100議席分にあたります（衆院十参院）。都政を動かす頼りになる力です。どうか日本共産党を伸ばして下さい。（写真）

東京の知人に
日本共産党候補への
支持を広げて
くれませんか

お礼が
あります

都議選

都議選は日本の政治の行方を大きく左右します。共産党が躍進すれば菅政権に対するサヨナラの審判にもなりません。共産党は都議選で躍進し、遅くとも4カ月以内に迫った総選挙で、新

日本共産党
オリンピック中止
コロナ対策集中へ全力

自民党・公明党
都民ファースト
コロナ対策に無為無策
五輪開催にしがみつ

「ケアに手厚い東京に（重点公約から）」

日本共産党を伸ばして下さい
野党第1党 都政を動かしてきました

条例提案で論戦
認可保育所ふやす

地域の話題

アムロム

南 通学路の安全対策を 上代議員が要望

「大東中の通学路（養賀地内）が暗く、子供たちが怖がっている。何とかならないか——上代議員は、地元での議会報告で寄せられた通学路の安全対策について取り上げました。

の改善要望を行っていた。子供の視点や意見を踏まえるのは有効な手段と考える」と答えました。「上代かずみの議会報告」より）

大 公共施設にWiFiを 亀谷議員が要求

亀谷議員「コロナの影響でオンラインでの会議や研修などが増加し、「公共施設でもインターネット環境の整備を早急に進めてほしい」という要望が強くあります。今後の市民活動を援助するためにも、公共施設にWiFiを整備すべき。

佐藤教育部長は「学校ではPTAなどを中心として危険箇所の点検や、市へ

政策企画部長「令和2年9月の補正予算でのスマートシティ推進事業の

津 江の川治水 急ピッチで対策

2018年・20年の豪雨災害により、被害を受けた江の川・沿川で出水期前に急ピッチで工事が行われていきます。川越地区の渡田や渡では、支流の田津谷川への逆流によって浸水したため、未完成の堤防に代わる仮締め切りのための土地の工事が6月20日完了予定で実施されています。しかし、住民からは「継続的にやってくれないと、また被害が出る」と危惧する声もあります。（「こうつ民報」より）

一環として各まちづくりセンターにフリーWiFiを設置することとしており、令和3年度中の運用開始を目指している。（「大田民報」より）

県憲法会議総会 & 記念講演

7月10日(土) 14時～ 県民会館3F大会議室

●14:00～15:00 オンライン・記念講演
「日本学術会議任命拒否の只中であって～当事者は語る～」
(松宮孝明さん 立命館大学法科大学院教授)

●15:00～15:30 質疑応答
●15:40～16:10 総会 主催：島根県憲法会議